平成２０年３月期中間決算
説明会資料

eGuarantee

イー・ギャランティ株式会社

（ジャスダック市場　証券コード：8771）

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

ご注意

eGuarantee

本資料には、今後の計画や業績の見通し等が含まれておりますが、
これらは現時点において入手可能な情報に基づいて設定したものであり、
今後の事業を取り巻く環境の変化により、変動することが予想されます。

従いまして、実際の業績等は、これらの見通しとは異なる可能性が
ございますのでご了承ください。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

目次

1. 中間決算概要･通期の見通し

2. 上期のレビュー

3. 下期の取り組み･今後の取り組み

4. 参考資料

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

1. 平成20年3月期
中間決算概要・通期の見通し

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

中間業績の概要

eGuarantee

(単位：千円)

	H19年3月期 中間 (実績)	H20年3月期 中間 (当初予想) ＊5月14日 発表	H20年3月期 中間 (修正予想) ＊10月31日 発表	H20年3月期 中間 (実績)	前年同期比	当初予想比
売上高	625,818	956,760	902,690	902,690	144.2%	94.3%
売上総利益	298,165	459,620	491,867	491,867	165.0%	107.0%
営業利益	76,729	124,393	150,234	150,234	195.8%	120.8%
経常利益	77,436	126,643	154,458	154,458	199.5%	122.0%
当期純利益	79,515	59,679	87,301	87,301	109.8%	146.3%

◆3月の上場効果により、直接・提携先経由の案件数が増加するとともに、既存顧客からの追加発注も増加し、売上総利益が当初予想より約32百万円良化。
◆販管費は、当初予想に比べ、約6百万円の増加で推移。
◆当初予想よりも売上総利益が良好に推移した結果、経常利益・当期純利益ともに上方修正を発表。
＊当社は売上総利益をベースとした社内営業集計を採用しています。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

貸借対照表

eGuarantee

資産の部　　負債の部　　(単位:百万円、%)

	H19年3月期中間		H20年3月期中間		H19年3月期末			H19年3月期中間		H20年3月期中間		H19年3月期末	
流動資産	1,745	95.2	2,437	95.9	2,410	96.6	流動負債	704	38.4	995	31.9	1,039	41.6
現金及び預金	1,387		2,105		2,015		買掛金	48		47		44	
売掛金	13		1		12		未払法人税等	3		37		5	
前払費用	192		231		197		前受金	623		863		940	
繰越税金資産	78		12		45		賞与引当金	—		15		—	
その他	72		86		139		その他	28		30		49	
固定資産	88	4.8	105	4.1	85	3.4	固定負債	48	2.6	57	2.3	53	2.2
有形固定資産	36		47		34		役員退職慰労引当金	8		17		13	
無形固定資産	7		8		7		預り保証金	40		40		40	
投資その他の資産	43		49		43								
資産合計	1,833	100.0	2,542	100.0	2,496	100.0	負債合計	752	41.0	1,052	41.4	1,093	43.8

＝主な増減項目＝

＜資産＞

◆現預金が約89百万円増加

◆流動化コスト先払いによる前払費用約33百万円増加

◆九州支店開設等による有形固定資産が約13百万円増加

＜負債＞

◆前受金は、季節要因により今年2～3月の保証受注分が好調であったため、前期末より76百万円減少しているが、前期中間より約240百万円増加

純資産の部

	H19年3月期中間		H20年3月期中間		H19年3月期末	
株主資本	1,080	59.0	1,490	58.6	1,402	56.2
資本金	930	50.7	1,048	41.2	1,048	42.0
資本剰余金	340	18.6	458	18.0	458	18.4
利益剰余金	△189	△10.3	△17	△0.6	△104	△4.2
純資産合計	1,080	59.0	1,490	58.6	1,402	56.2
負債純資産合計	1,833	100.0	2,542	100.0	2,496	100.0

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

キャッシュ・フロー

eGuarantee

(単位：千円)	H20年3月期 中間	H19年3月期 中間	増減額
営業活動によるC/F	115,593	24,020	91,572
投資活動によるC/F	△226,048	△36,011	△190,037
財務活動によるC/F	―	―	―
現金等の増減額	△110,455	△11,991	△98,464
現金等の期首残高	615,943	899,431	△283,488
現金等の期末残高	505,487	887,440	△381,952

＝主な増減項目＝

営業CF：

(増加要因) 業績が順調に推移したことにより税引前中間純利益154,432千円を計上

(減少要因) 前受金の減少76,611千円を計上

投資CF：

定期預金の積増しにより200,000千円の計上

財務CF：

該当なし

◆税引前中間純利益の計上、季節要因による前受金の減少、定期預金の預入等により現金等の増減額は約△110百万円となった。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

主な経営指標

eGuarantee

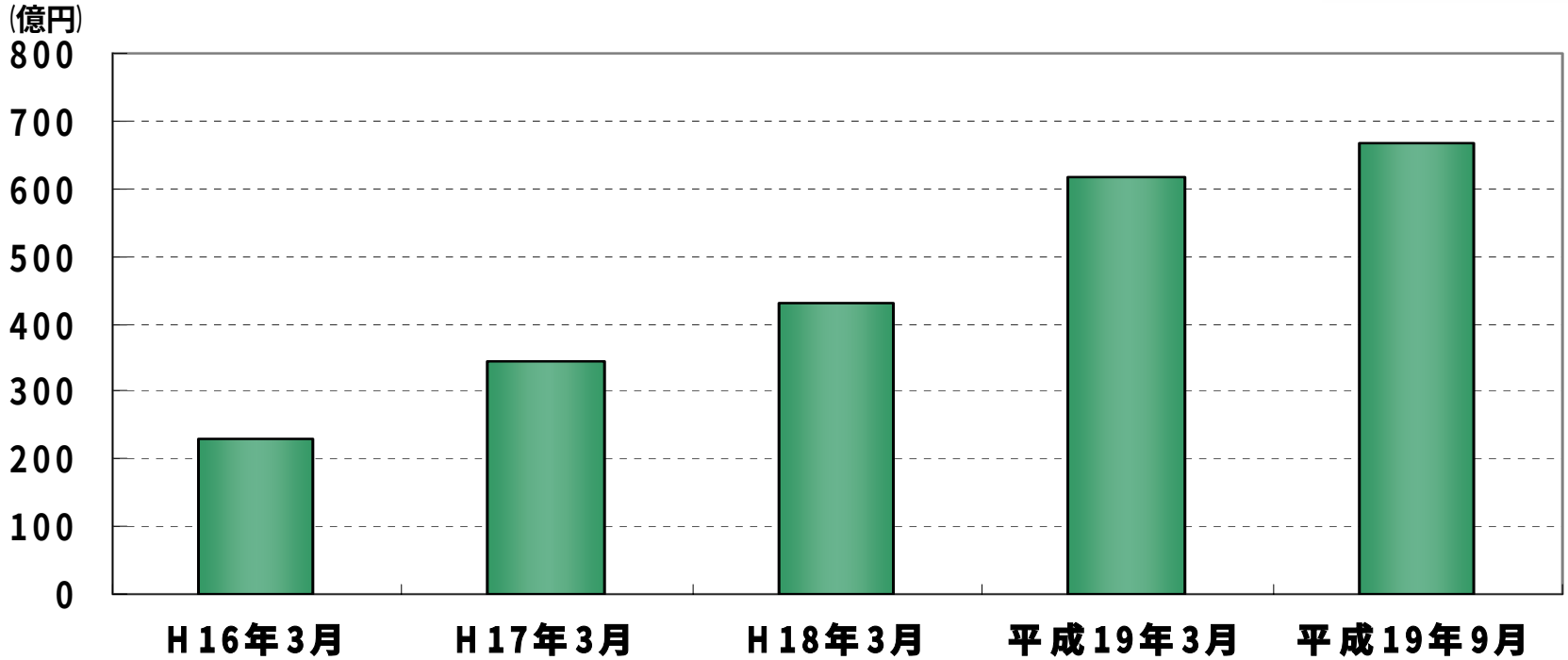
	H19年3月期 中間	H19年3月期	H20年3月期 中間
売上高経常利益率	12.4%	13.8%	17.1%
1株当たり当期純利益	4,141.41 円	8,521.59円	4,321.87 円
自己資本当期純利益率	7.6%	13.7%	6.0%
総資産経常利益率	4.4%	9.3%	6.1%
自己資本比率	59.0%	56.2%	58.6%
1株当たり純資産	56,296.70 円	69,440.91円	73,762.78 円

◆売上総利益率が前中間期、前期と比較し、良化した結果、売上高経常利益率も大幅に良化。
◆前中間期と比較し、1株当たり純資産は増加。
◆中間（当期）純利益の増加により、1株当たり純資産は増加。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

保証残高の推移

eGuarantee



	H16年3月	H17年3月	H18年3月	平成19年3月	平成19年9月
保証残高金額	231億円	343億円	431億円	617億円	669億円
前期からの増減額	―	112億円	88億円	186億円	52億円

事業の選択と集中を進め、利益率の低い決済サービスに関する保証残高が減少しましたが、前期末より約52億円の保証残高の上積みを達成しました。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

業績の見通し

eGuarantee

(単位：百万円)

	H19年3月期	H20年3月期 (当初予想)	H20年3月期 (今回予想)	前期比
売上高	1,421	2,040	1,894	133.3%
売上総利益	715	980	1,018	142.3%
営業利益	208	295	310	148.8%
経常利益	196	300	320	162.8%
当期純利益	164	156	178	108.7%
売上高経常利益率 (%)	13.8%	14.7%	16.9%	—

上期の好調な営業実績を考慮すると同時に、流動化コストの増加を反映し、

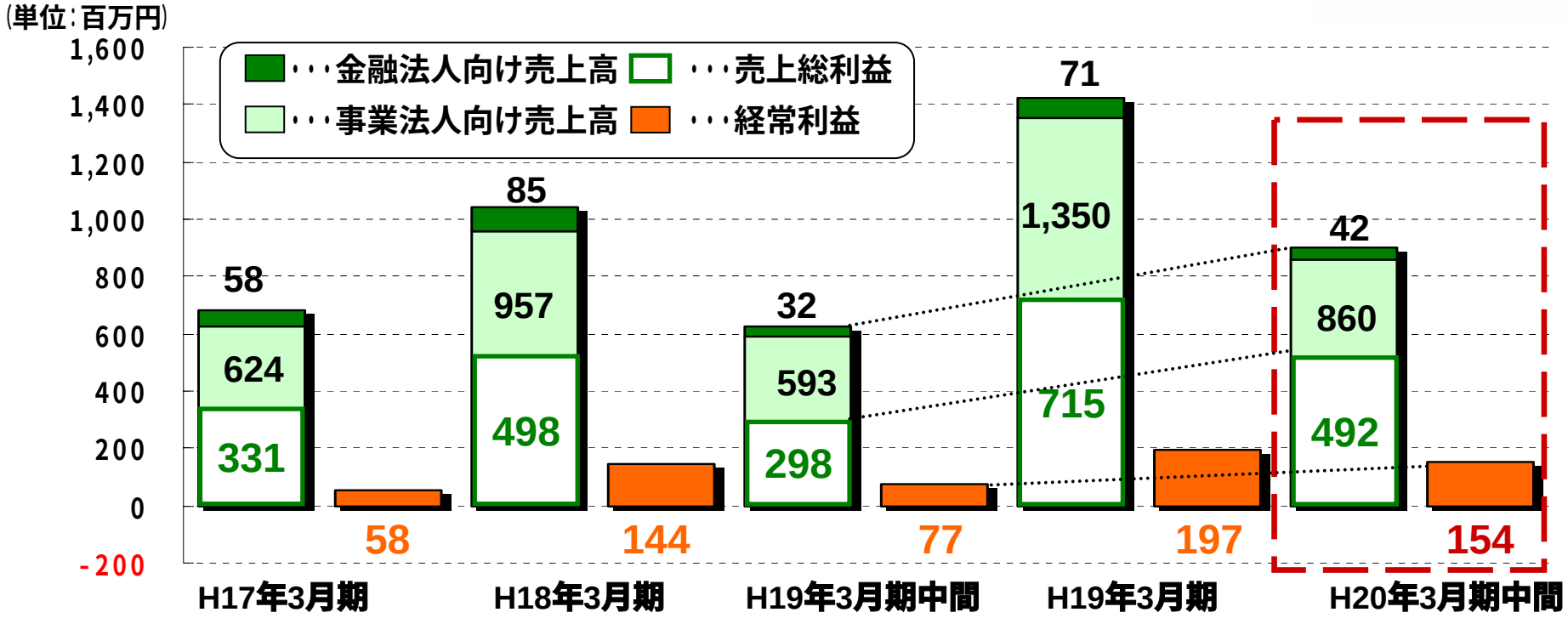
通期予想を売上1,894百万円、売上総利益1,018百万円、経常利益320百万円

と修正します。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

業績の推移

eGuarantee



(単位:千円)

業績推移	H17年3月期	H18年3月期	H19年3月期中間	H19年3月期	H20年3月期中間	前年同期比
売上高	681,933	1,041,756	625,818	1,421,338	902,690	144.2%
事業法人向け	623,886	956,569	593,360	1,350,272	860,376	145.0%
金融法人向け	58,047	85,187	32,457	71,066	42,314	130.4%
経常利益	57,852	143,878	77,436	196,625	154,458	199.5%

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

2. 上期のレビュー

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

今期の重点取り組み事項

eGuarantee

販売網の拡大

保証対象債権の拡大・多様化

マーケット機能の強化

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

上期ハイライト

eGuarantee

1Q

4月
- 新組織体制 → 商品企画・開発専門部署の設置
  金融法人営業の強化、内部統制の強化

5月
- 九州支店開設 → 九州エリアの営業強化
- 名古屋銀行との業務提携

6月
- 日本中小企業経営支援専門家協会との業務提携
- 山口銀行との業務提携
- 百十四銀行との業務提携

2Q

7月
- 丸紅セーフネットとの業務提携
- 豊通インシュアランスマネジメントとの業務提携

} 商社チャネルの強化

8月
- 常陽銀行との業務提携

9月
- 新生銀行との業務提携

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

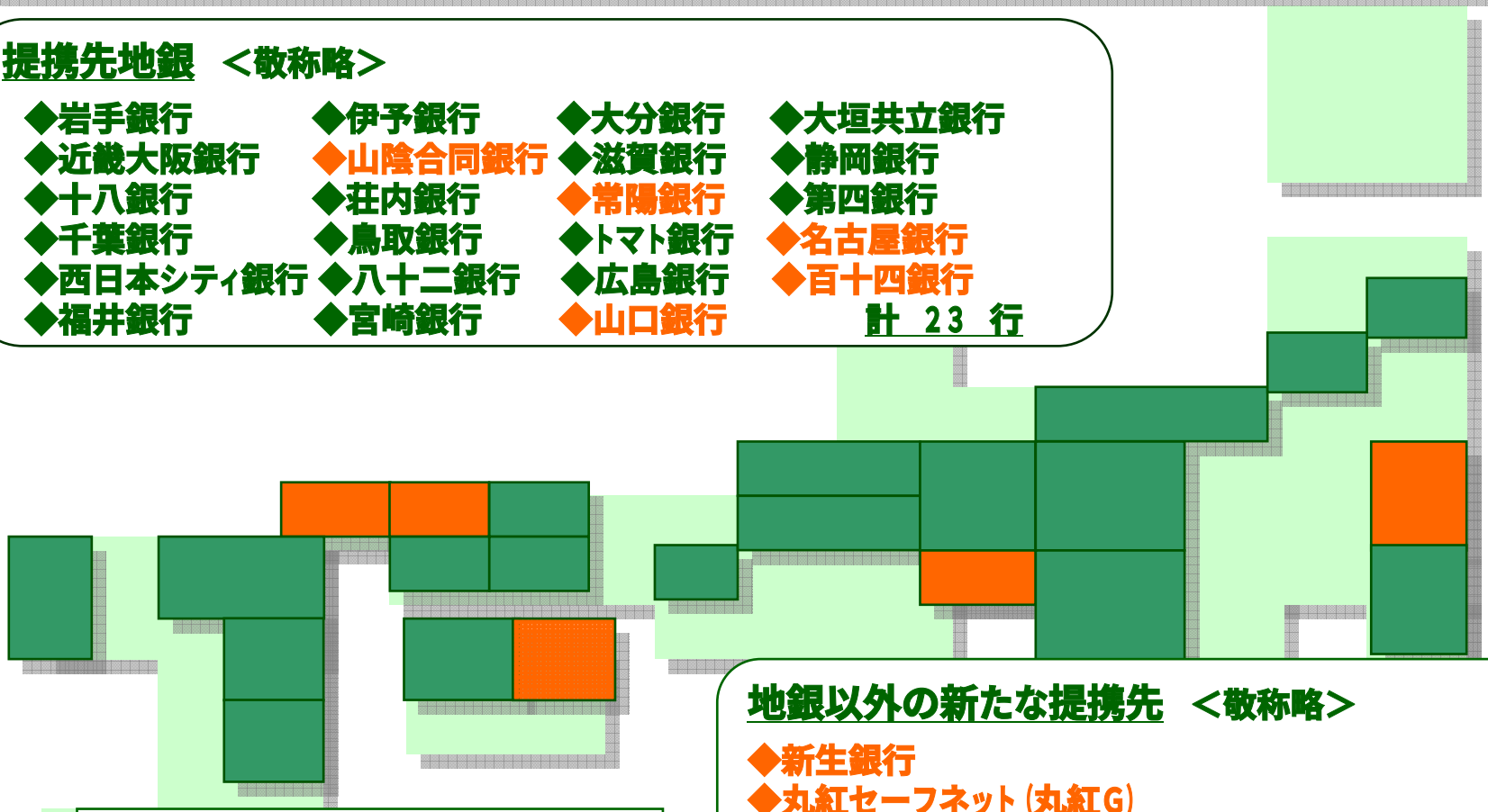
販売網の拡大

eGuarantee

地方銀行との提携を積極的に行うとともに、
地銀以外の金融機関及び商社の枠を超えた事業会社との提携を積極化しました。

提携先地銀　＜敬称略＞

◆岩手銀行	◆伊予銀行	◆大分銀行	◆大垣共立銀行
◆近畿大阪銀行	◆山陰合同銀行	◆滋賀銀行	◆静岡銀行
◆十八銀行	◆荘内銀行	◆常陽銀行	◆第四銀行
◆千葉銀行	◆鳥取銀行	◆トマト銀行	◆名古屋銀行
◆西日本シティ銀行	◆八十二銀行	◆広島銀行	◆百十四銀行
◆福井銀行	◆宮崎銀行	◆山口銀行	計　23　行



・・・　提携先地銀所在府県

・・・　今期新規提携先地銀所在県

地銀以外の新たな提携先　＜敬称略＞

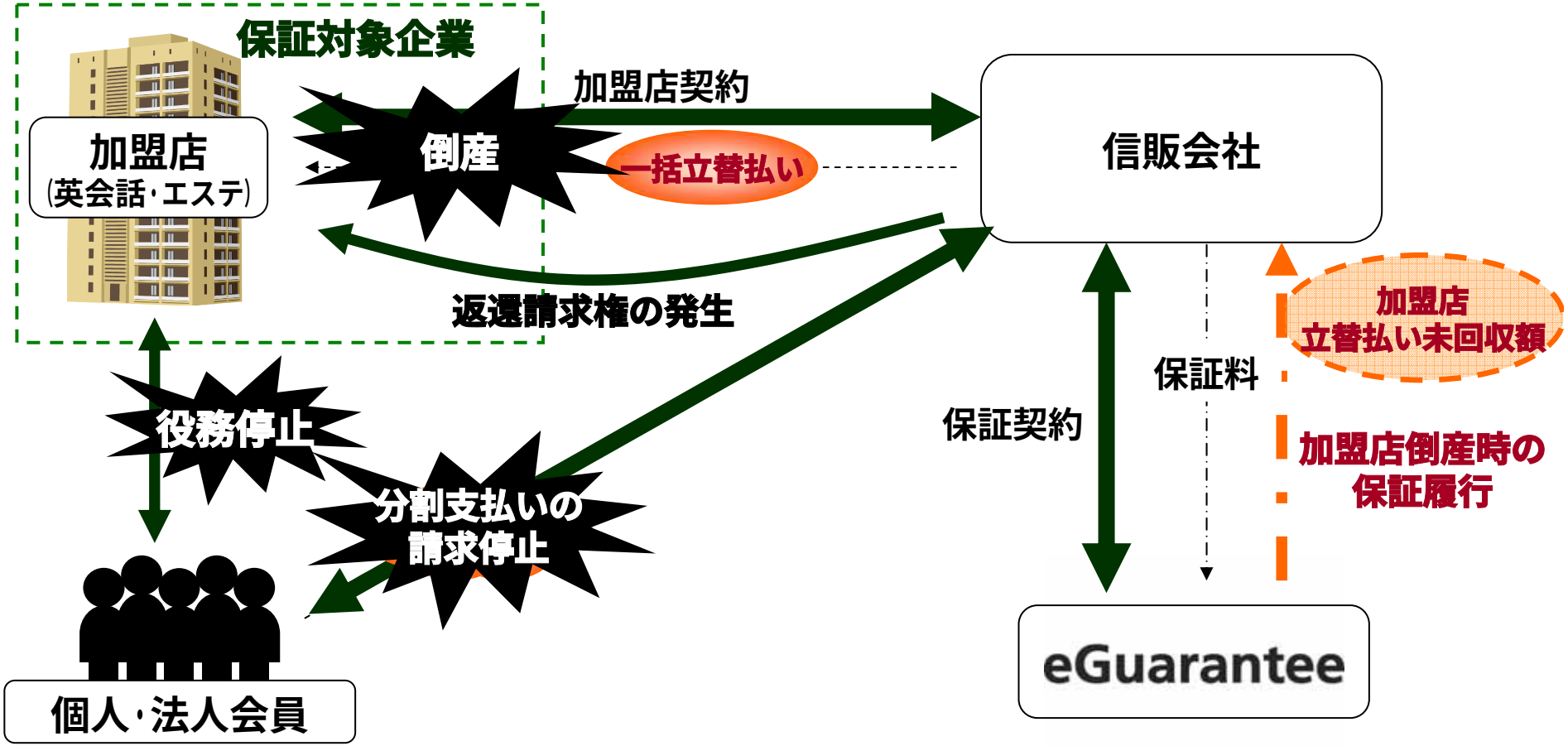
◆新生銀行
◆丸紅セーフネット（丸紅G）
◆豊通インシュアランスマネジメント（豊田通商G）
◆日本中小企業経営支援専門家協会

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

保証対象債権の拡大・多様化

eGuarantee

対象債権の拡大例：立替払い債権に基づく返還請求権保証サービス



顧客ニーズを吸い取り、総合的な与信力・独自の審査スキームを応用した、柔軟な商品設計を行っております。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

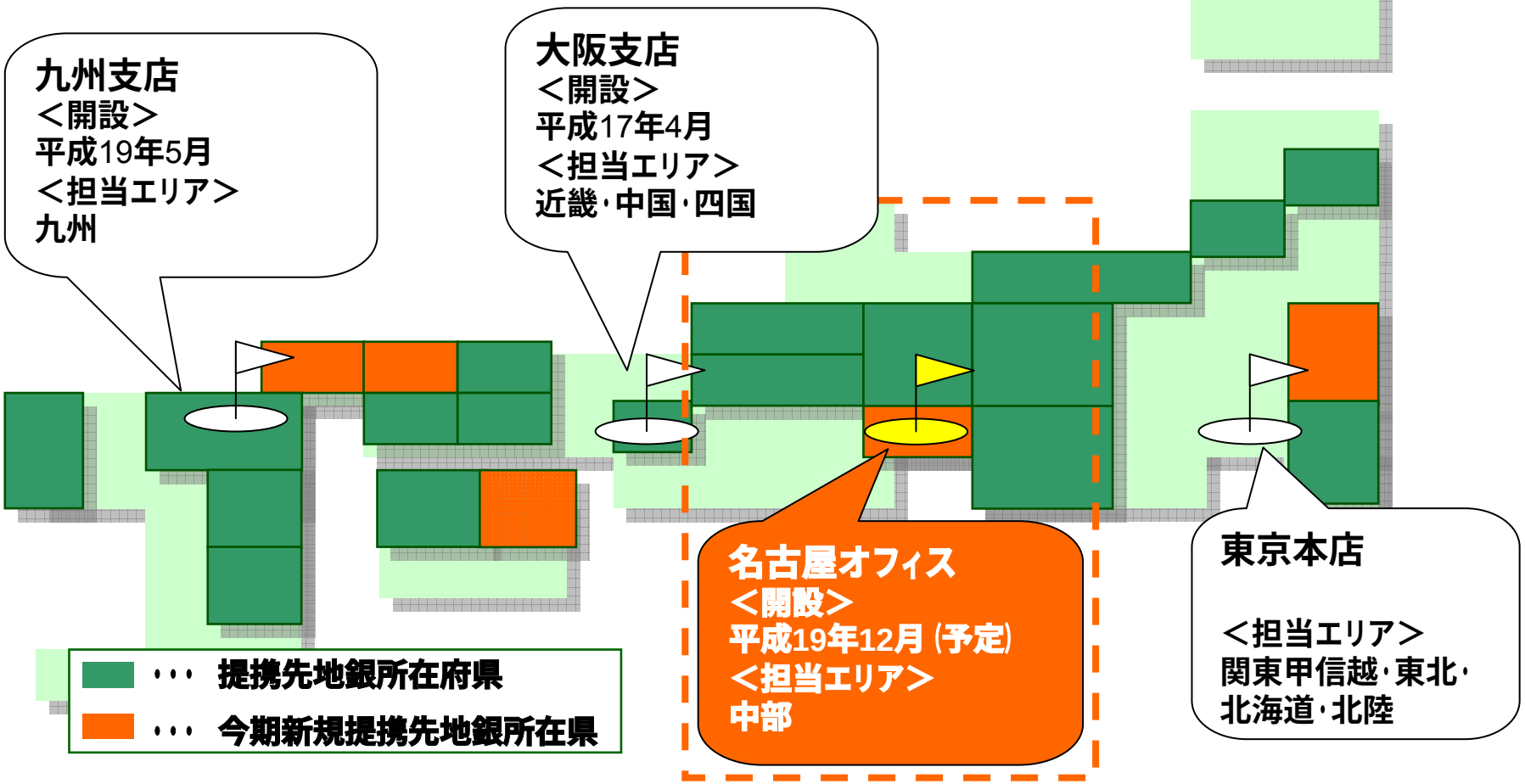
2．下期の取り組み･今後の取り組み

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

販売網の拡大の取り組み

eGuarantee

中部エリアの営業拠点となる名古屋オフィスを12月に開設します。
同時に、引き続き金融機関・事業会社との積極的な提携を推進します。



Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

その他の取り組み事項

eGuarantee

保証対象債権の拡大・多様化／マーケット機能の強化

◆売掛債権だけでなく、顧客のニーズに応じた柔軟な商品設計を行います。

◆高額債権・金融債権の積極的な引き受けを行います。

◆新しいストラクチャーによるリスク流動化のスキームを検討します。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

当社の現状分析

eGuarantee

強　み

◆信用リスクの流動化ノウハウ
(分散効果による大きなリスクの引受、規模の利益による低コストでの引受け、審査力)
◆専業の専門性・柔軟性
(高額対応、複雑な債権債務の対応、審査情報・与信ノウハウの蓄積)
◆戦略的パートナーシップ
(各業界の有力企業との提携・事業開発)

弱　み

◆大手金融機関と比較した信用度の低さ
(信用度や認知度の低さ)

◆自前の販売網の少なさ
(直販営業網の少なさ)

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

国内債権保証事業分野の取り組み

eGuarantee

業務の拡大に耐えうる体制整備

・社内システムの増強
・約款化への取り組み
・内部統制の体制構築

・対象債権の拡大
・高額のリスク引受け
・長期債権の引受け
・新商品の開発

質の拡大

・提携チャネルの拡大
・支店網の整備

面の拡大

国内債権保証を当社の安定的な
収益源の1つの柱となるよう
事業の拡大及びそれに耐えうる
体制の整備に取り組んで参ります。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

中長期的な取り組み

eGuarantee

より柔軟なクレジットリスクへの対応

高額・長期のクレジットリスクや債権債務に紐付かないクレジットリスクの引受けを目指します。

アジアへの進出

経済発展が著しく、信用創造が活発なアジア地域への進出を検討します。

eGuarantee

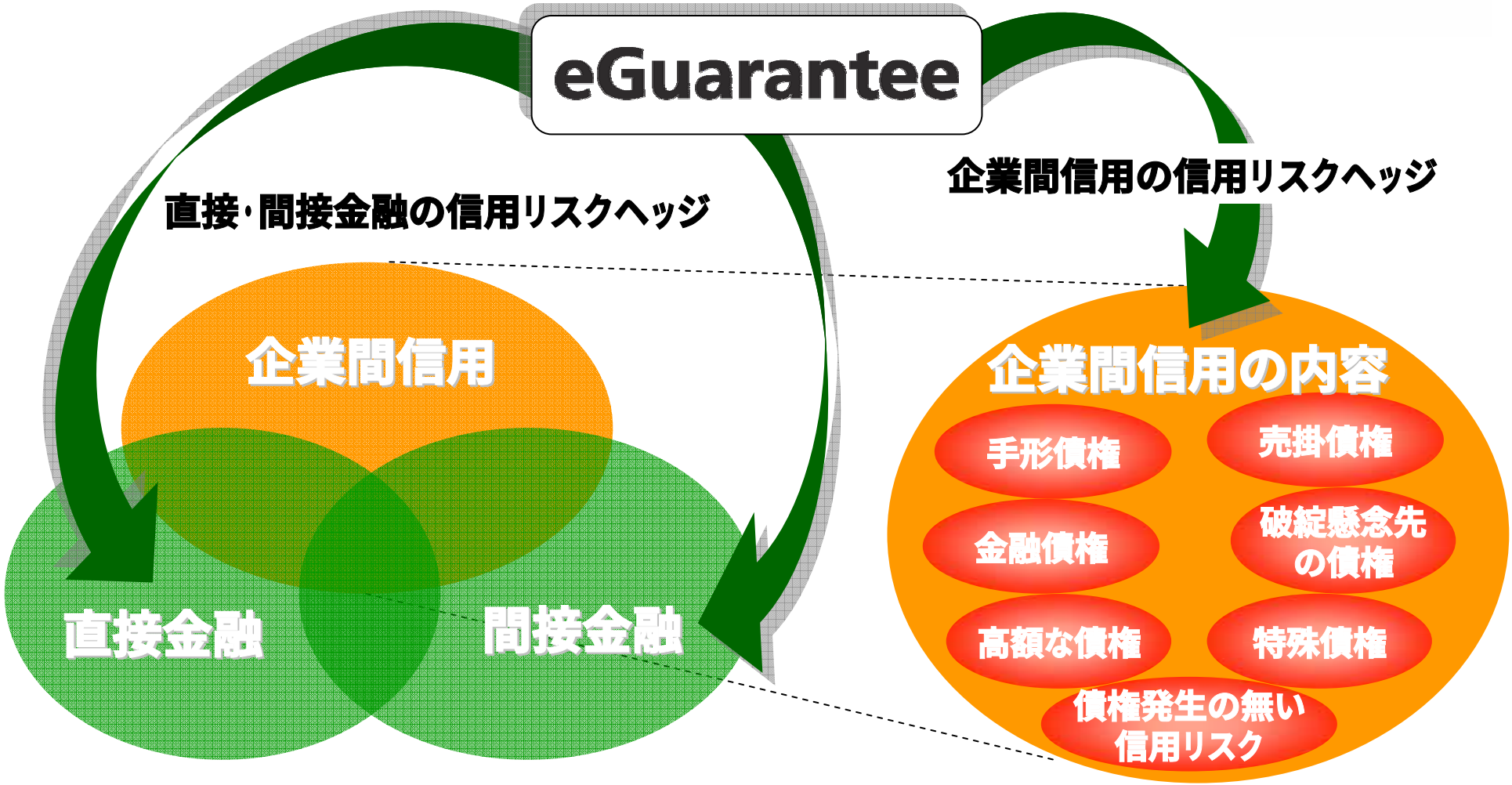
売掛債権保証等の

信用リスク引受・流動化事業

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

当社の目指すべき方向性

eGuarantee



当社は企業間信用から発生する信用リスクだけでなく、
直接・間接金融にて発生するあらゆる信用リスクをヘッジするサービスを開発・提供する
信用リスクのマーケットメーカーを目指します。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

4. 参考資料

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

会社概要

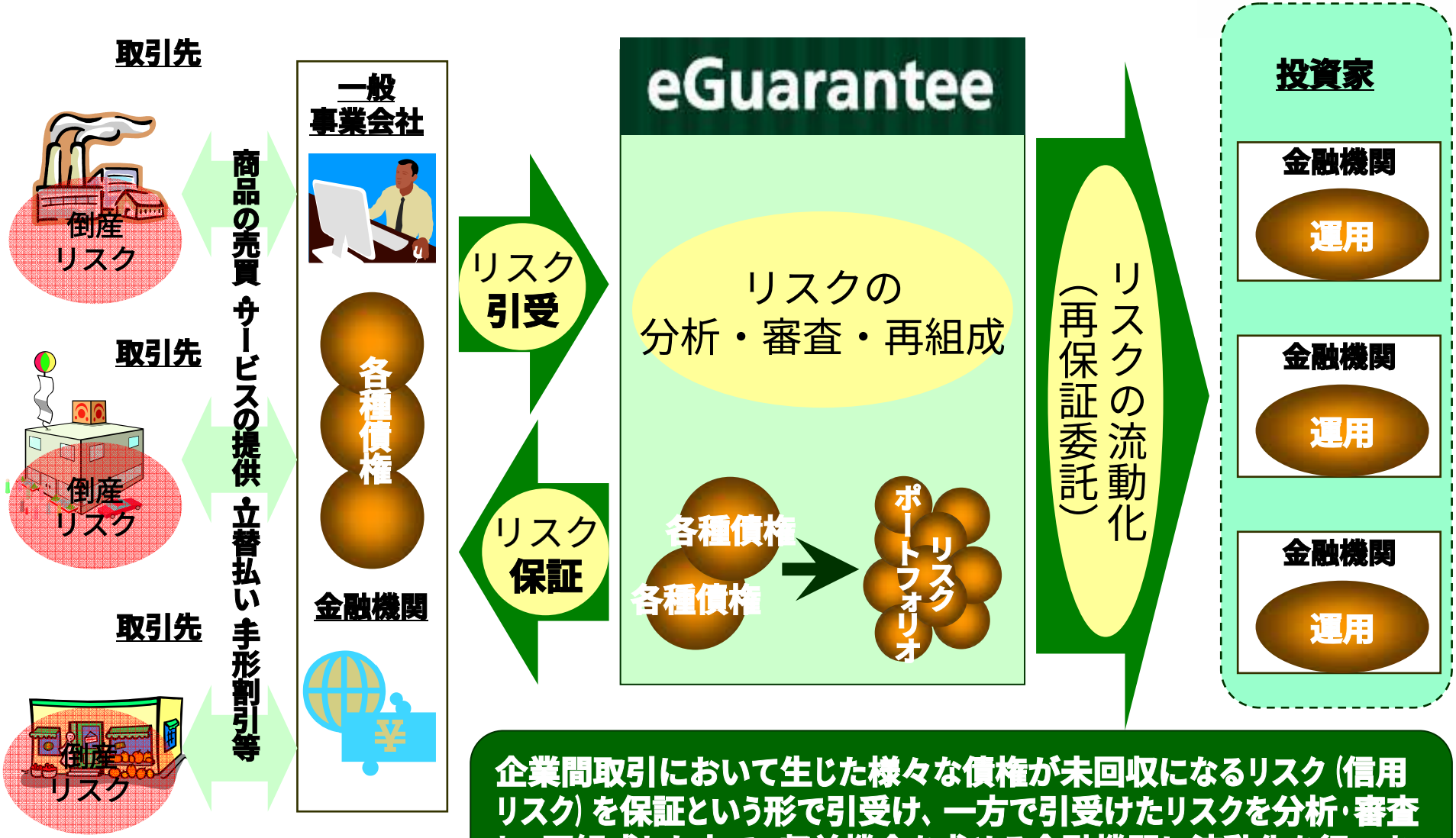
eGuarantee

■ 社　　名 ：	イー・ギャランティ株式会社 (eGuarantee,Inc.)
■ 本　　社 ：	東京都渋谷区恵比寿4-20-3
■ 設　　立 ：	平成12年9月
■ 資　本　金 ：	1,048百万円　(発行済株式数：20,200株)
■ 事業内容 ：	事業法人、金融法人向けリスクの引受・流動化事業
■ 代　表　者 ：	代表取締役社長　江藤　公則
■ 主要株主 ：	伊藤忠商事㈱、㈱帝国データバンク、㈱NTTデータ、 ㈱ジェーシービー、㈱損害保険ジャパン、 日本興亜損害保険㈱、㈱みずほコーポレート銀行
■ 従　業　員 ：	51　名 (平成19年9月末現在)

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

ビジネスモデル

eGuarantee

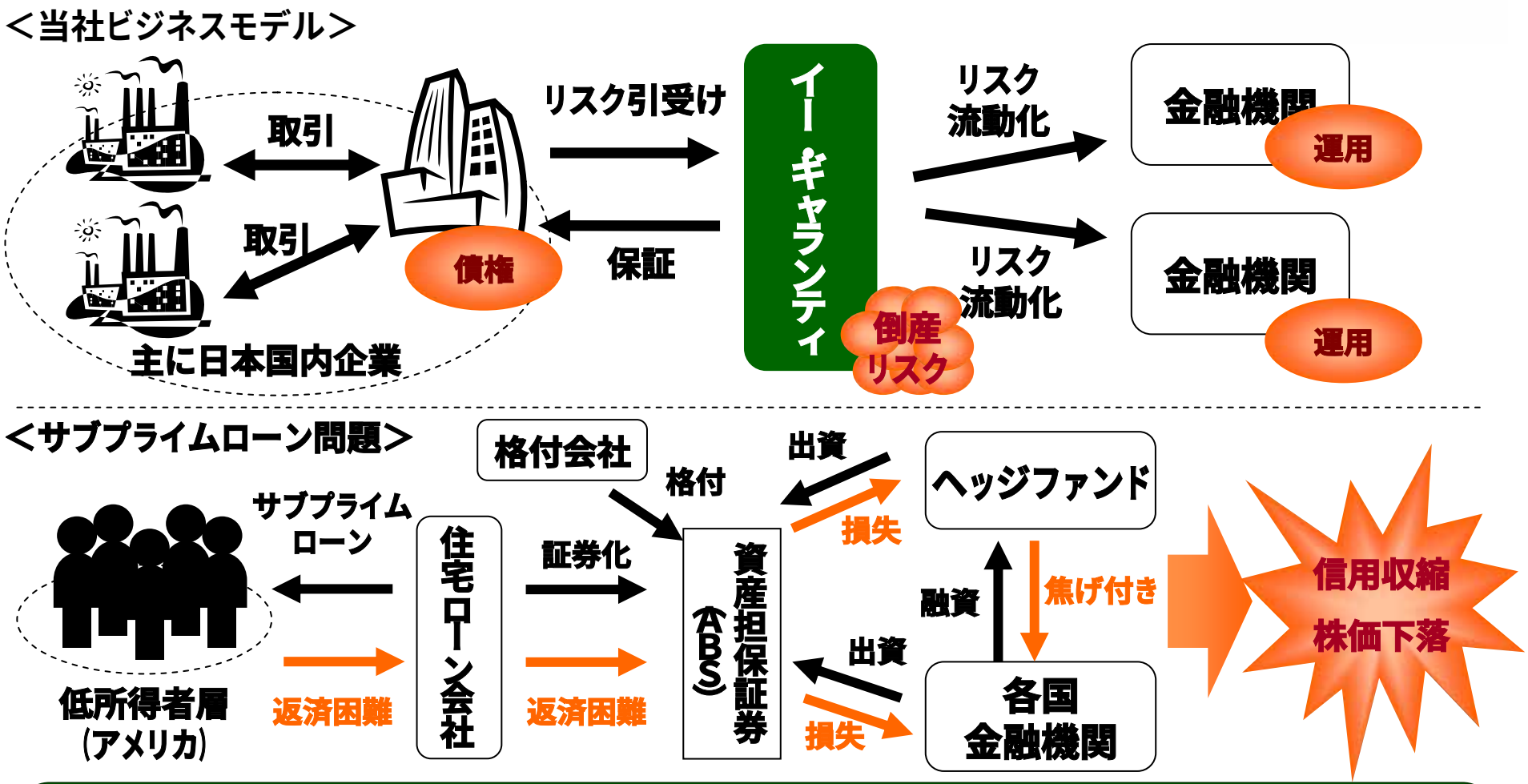


企業間取引において生じた様々な債権が未回収になるリスク（信用リスク）を保証という形で引受け、一方で引受けたリスクを分析・審査し、再組成した上で、収益機会を求める金融機関に流動化を行います。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

サブプライムローンとの違いについて

eGuarantee



当社ビジネスモデルは、以下3点においてサブプライムローンとの違いがあります。

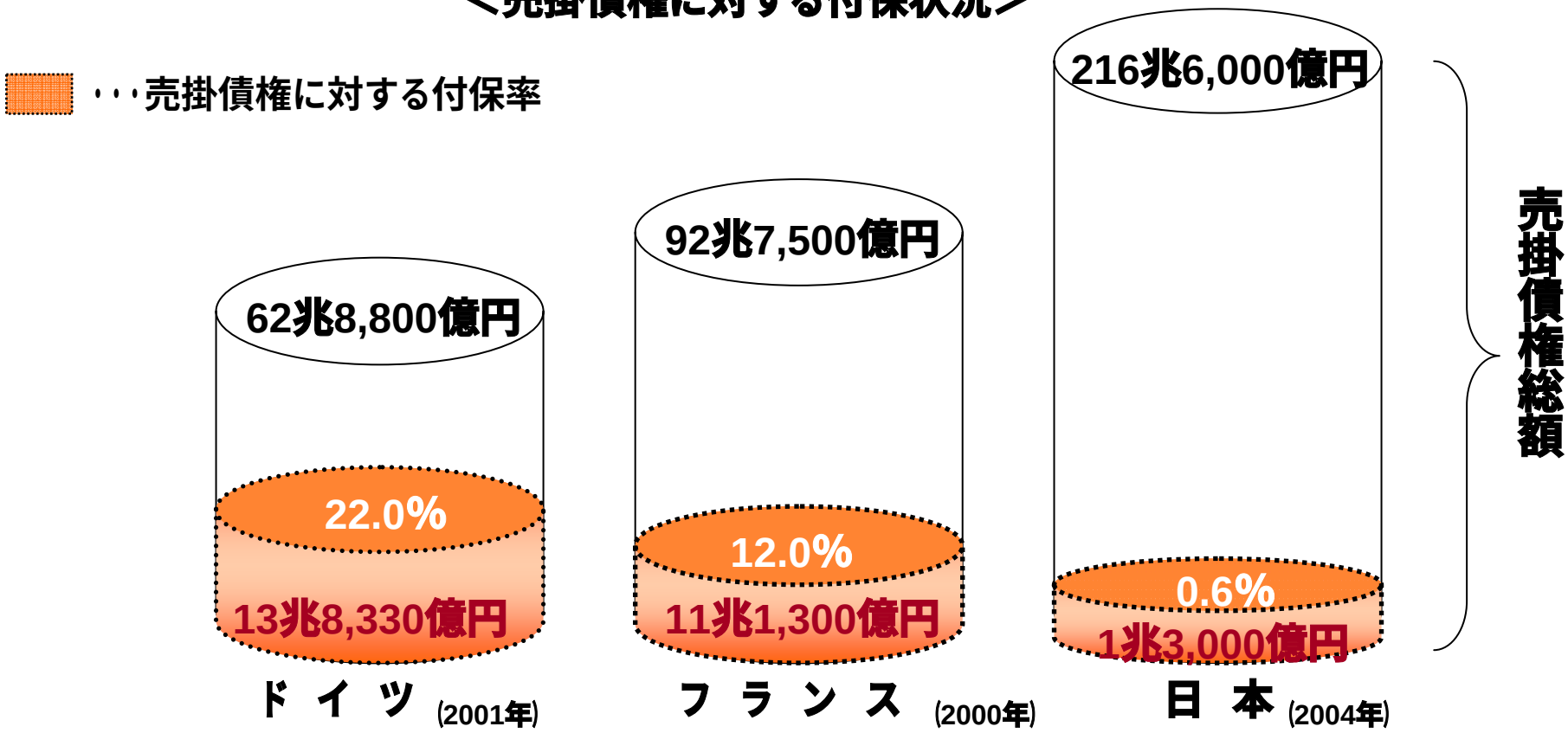
① 法人の信用リスクを個社毎に審査し、引き受ける点。
② 信用リスクの状況を精査・見直しするため1年契約としている点。
③ リスク流動化先の金融機関も格付機関を頼らずリスクの個別審査を実施している点。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

当社市場の潜在性

eGuarantee

＜売掛債権に対する付保状況＞



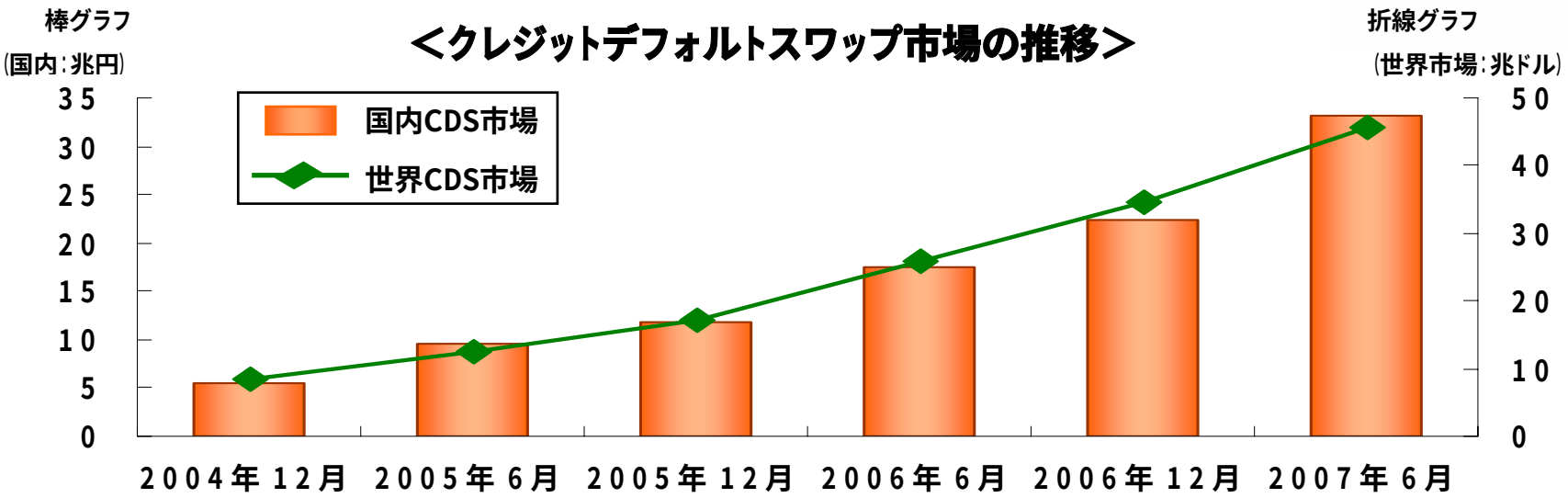
（出典） H16年ＵＦＪ総合研究所ヒアリングに基づく推進

欧州各国と比較し、潜在的な市場は大きく、
新たに開拓を行うことにより大きな市場となることが予想されます。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

クレジットデフォルトスワップの市場性

eGuarantee



	2004年12月	2005年6月	2005年12月	2006年6月	2006年12月	2007年6月
国内市場	5．5兆円	9．6兆円	11．9兆円	17．5兆円	22．4兆円	31．1兆円
世界市場	8．4兆ドル (1,028兆円)	12．4兆ドル (1,516兆円)	17．1兆ドル (2,086兆円)	26兆ドル (3,173兆円)	34．5兆ドル (4,209兆円)	45．5兆ドル (5,551兆円)

(出典) 平成18年「デリバティブ取引に関する定例市場報告」(日本銀行)
「ISDA Market Survey」(International Swap and Derivatives Association,Inc.)

クレジットデフォルトスワップの市場規模は、年々拡大を続けており、マーケットの認知度は高まりつつある状況にあります。

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

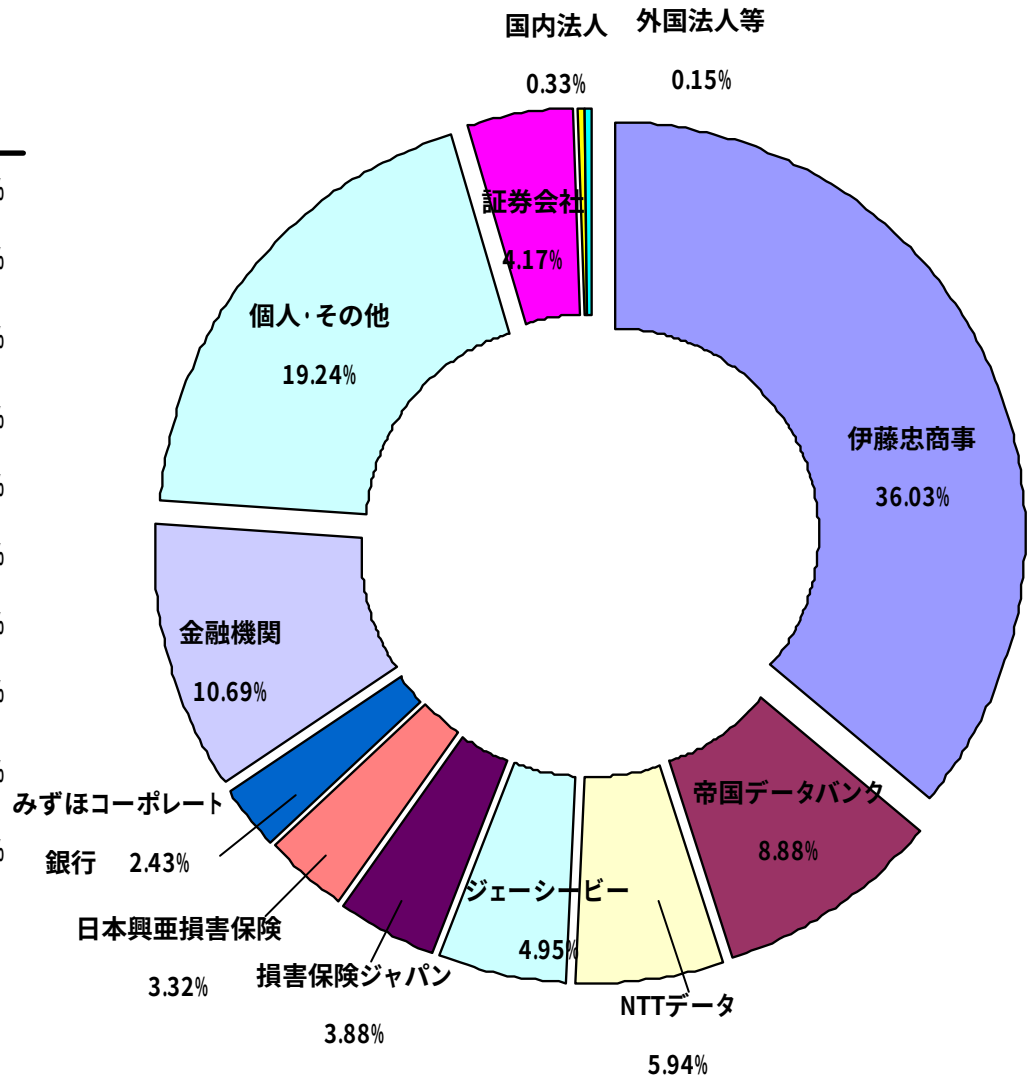
9月末時点の株主状況

eGuarantee

＜上位１０位の株主状況＞

	氏名又は名称	持株数	持株比率
1	伊藤忠商事	7,278	36.03%
2	帝国データバンク	1,794	8.88%
3	日本マスタートラスト信託銀行（信託口）	1,407	6.96%
4	エヌ・ティ・ティデータ	1,200	5.94%
5	ジェーシービー	1,000	4.95%
6	損害保険ジャパン	784	3.88%
7	日本興亜損害保険	670	3.32%
8	みずほコーポレート銀行	490	2.43%
9	日興シティ信託銀行（投信口）	300	1.48%
10	松井証券（一般信用口）	201	0.99%

＜株主の分布状況＞



Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.

IRに関するお問合せ

イー・ギャランティ株式会社　社長室

住　所	東京都渋谷区恵比寿４－２０－３
電　話	０３－５４４７－３５７２
ＦＡＸ	０３－５４４７－３５８０
Ｅ－ｍａｉｌ	ir@eguarantee.co.jp

Copyright (C) 2007 eGuarantee,Inc. All right reserved.